

ごあいさつ

秋田県立金足農業高等学校

第107回全国高等学校野球選手権大会出場支援協議会

会 長	同 窓 会	会 長	高 橋 浩 人
副会長	P T A 会	副会長	工 藤 華 子
副会長	野 球 部 親 の 会	副会長	吉 田 正 樹
副会長	野 球 部 O B ・ O G 会	副会長	石 井 雅 樹
副会長	校	副会長	工 藤 雅 文

余寒厳しき折、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、本校野球部は2年連続8回目の夏の甲子園出場を果たしました。

出場に際しまして、県民をはじめ、数多くの皆様から、多大なるご芳志やご声援を賜りましたことに、本校同窓会、PTA、野球部親の会、野球部OB・OG会、学校及び関係者一同、心より厚くお礼申し上げます。

さて、部員達にとっては昨年の雪辱を果たすとともに、頂点を目指して乗り込んだ甲子園で、1回戦は沖縄県代表の沖縄尚学高等学校との対戦でありました。

試合序盤から息詰まる投手戦、本校の先発斎藤は4回まで沖縄尚学を無安打に抑え、5回裏に佐藤凌へ継投しましたが、2死3塁のピンチにエース吉田が好救援、その後、双方堅い守りで0-0のまま試合は後半戦に突入しました。7回裏にエース吉田が適時打を浴び1点を先制され均衡は破られましたが、本校野球部の粘り強さで逆転を信じ9回に突入しました。一塁アルプス席の大応援を背にしましたが、反撃とはならず、惜しくも初戦突破とはなりませんでした。

「～”頂”忘れ物をとりにいく、最強のチャレンジャー～」を合い言葉に、県民はもとより全国からの期待と注目を浴びて臨んだ甲子園でありましたが、勝利まで一歩及びませんでした。しかし、これまでの練習で鍛えられた守備力を存分に発揮し、全力で戦い抜いてくれました。勝ち進んで金農旋風を再び巻き起こすことはできませんでしたが、応援してくれている方々に感動を届けてくれたものと思っております。

募金をお寄せくださいました収支につきましては、記載のとおりでありますので、ご高配賜りますようご報告申し上げます。

なお、御芳名簿と金額につきましては、個人情報の保護のため掲載しないことをご了承ください。

結びに、金足農業高等学校及び野球部に対し、今後とも変わらぬご支援やご声援を賜りますようお願い申し上げ、あいさつといたします。

第107回全国高等学校野球選手権大会出場経費決算書

収 入 総 額	41,037,634円
支 出 総 額	40,468,635円
差 引 残 額	568,999円

「収入の部」

	予 算	決 算	比較増減	摘 要
賛 助 金	50,000,000	27,210,216	△22,789,784	寄付金7,593件
補 助 金	1,000,000	1,362,980	362,980	朝日新聞社より
雑 収 入	3,000,000	12,464,438	9,464,438	生徒旅行代金 金農甲子園出場基金から
合 計	54,000,000	41,037,634	△12,962,366	

「支出の部」

	予 算	決 算	比較増減	摘 要
用 具 費	12,600,000	8,821,970	△ 3,778,030	ユニフォーム、バット等
大 会 費	13,000,000	11,241,843	△ 1,758,157	選手・監督旅費等
応 援 費	22,100,000	15,874,481	△ 6,225,519	応援者旅費
入 場 費	720,000	493,770	△ 226,230	入場券810枚
事 務 費	3,050,000	2,624,266	△ 425,734	趣意書印刷・発送費等
雑 費	1,700,000	1,412,305	△ 287,695	新聞広告料等
予 備 費	830,000	0	△ 830,000	
合 計	54,000,000	40,468,635	△13,531,365	